

教育と文化を通じて人づくり

東京書籍

活字から映像・小冊子・コンソフト・電子出版・Webサービスまで、時代の変化に即応した事業活動を展開する東京書籍㈱(http://www.tokyo-shoseki.co.jp/)。教科書を通じて日本の未来を担う人材の育成に取り組む、教科書出版のリーディングカンパニー。

東京書籍・ソフトウェア営業部
川崎義正

東京書籍制作の
オリジナル教材
(CD-ROM等)を販売

CD-ROM

ところものが、いかに期待されることは想像に難くない。

今回の取材では、同協議会で副会長を務め、発起人でもある慶應義塾大学の中村伊郎教授に話をうかがったところができた。じつは数年でデジタル教科書が実現した背景によつて、中村教授は「背説化」による知識教育が前向きに進んだことが大きな要因で、「一〇〇〇」をや「電子書籍」といった新端末の登場や、民主党政権に変わったことによって、論議が前向きに進んだことがきたこと。もう一つは政権交代によって、これまでの知識教育が一斉に進んでしまった点を挙げた。

かといった、「スペックにこだわる」といふ形で、それを打ち出すとしている。電子黒板の現状と最先端の「デジタル教科書」昨年の政権交代を機に「一気に進んだデジタル教科書を巡る議論」だが、気になるのは直接的な進展である。実際の教育現場では、が大きくなれば見られたのだと思う。

教科書業界の最大手で、デジタル教科書の開発にも積極的に取り組む東京書籍編集ソフトウェア営業部長の川瀬徹氏は、直近見合せ時代には全国の小中学校に「一万台6千台しか入っていないのが、たった一年で、それが6万台6千台まで一気に増えました」と教えてくれた。

化させる機能がでかけてしまか？」（栗澤氏）と、音量の他にも、文章中に出てくる単語（の一部分だけ）を隠せる機能など、紙では表現できない様々なメリットがあることを明かしてくれた。

なお、東京書籍版では今後、先生が自分で撮影した写真を取り込んでカスタマイズできる新機能を加え、小学校全学年用でデジタル教科書を開発する予定となっている。

さて、これまでデジタル教科書の概要をおひじり最近の動きについて簡単に紹介させて頂いたが、いかがだろうか？

デジタル教科書を巡る動きは、教

を巡らなくてはならぬ。またまだ守り切れないイメージの残る教育界界え」、抜本的な改革に困難はあることだという。とはいっても、日本の国際競争力が著しく落ちてきている今、そのペースとなる教育環境の情報化は急務であり、その実現には業界の枠を超えた連携と協力関係が必要であることは間違ひもない。

デジタル 教科書が

「教育の未来」を変える!?

学校教科書のデジタル化に向けた動きが活発化している。7月には民間企業を中心とする「デジタル教科書教材協議会」が発足した他、複数の教科書会社では、既に「デジタル教科書」と呼ばれるソフト（電子黒板等による）の制作が進行している。学校教育のICT（情報通信技術）化はむかつくの急務だが、実際にはどこまで話が進んでいるのだろうか？ 今回は「デジタル教科書」について解説するとともに、その普及に向けた動きに迫ってみたい。

セットして画面に映し出すことで操作業を行つて下さいね。

さういふ操作がおなじみの「ドライバーモード」が用意されています。
このモードでは、各部品の状態を監視する機能や、各部品の初期化機能など、各部品の検査をバッチで実行する機能が用意されています。
したがつて、各部品の初期化機能が用意されています。
このモードは、各部品の初期化機能が用意されています。
あるが、紙面など以上は法律が認める本來の教科書ではなく、「指導用教材」としての扱いとなる。
このように、わが国では学校の授業用、すなわち先生用に開発が進む

は、地域活性化による「一歩先進都市」としての普及に向け、端末の開発やおもてなし校での実証実験を進めていく。また、政府主導で動いていた頃では、韓国が2013年、シンガポールが2012年、日本では同年にそれが「一歩先進都市」の実現を目指す掲げられてゐる。

新団体が発足
トシシ「一生徒会議本」が政府
に提出となつたことを受け、「7月に第
2回定したのが「デジタル教科書教材協
議会」である。

[デジタル教科書]とは?

An advertisement for the Digital Textbook Association (Ditt). It features a man in a dark suit and tie standing next to a large digital textbook icon. The icon is a black octagonal shape with the letters 'DTT' in white. To the right of the icon, the word 'Ditt' is written in a large, stylized, white font. Below 'Ditt', the text 'デジタル教科書協議会' (Digital Textbook Association) is written in a smaller white font. At the bottom left, there is a small image of a classroom. The background of the ad is a light beige color.